

<第5回多文化理解講座報告> “やさしい日本語で伝えてみよう”

2022年10月8日土曜日、キャロットタワー5Fセミナールームにて、第5回多文化理解講座「やさしい日本語で伝えてみよう」を開催しました。講師にはNHKのウェブサイト「News Web Easy」で記事のやさしい日本語への書き換えを担当されている山屋頼子さんをお迎えしました。

「やさしい日本語って何？」から始まり、英語が分からない人は思っている以上に多いことなど、なぜ「やさしい日本語」が必要とされているのかを学びました。そして、「私たちの周りにある日本語を点検してみよう」では、実際に使われている支援金申請手続きのお知らせを見て、感想や何に気を付けて伝えればよいか、考えました。



そして、「やさしい日本語の基本」として、何が難しいか、語彙、文法、文型、内容について、それぞれ考え、ポイントを学びました。



そして、「伝えてみよう」では、知り合いの外国人が広報を持ってきたことを想定し、必要な情報をどうやって伝えればよいかを考えました。

最後に、山屋さんから「伝わるヒント」を伝授していただくと同時に、「やさしい日本語に正解はない」、それぞれの現場で挑戦してみよう、というメッセージをいただき、講座を終了しました。